京城日報
朝刊
朝夕刊共八頁

モールメイン完全に占領

無敵陸軍部隊、豪雨を冒し
市内の殘敵掃蕩
サルウィン河の線に到達

ビルマ戰線

大本營發表（二日午後四時十五分）ビルマ方面帝國陸軍部隊は豪雨を冒して敵の抵抗を撃破し一月卅一日夕モールメインを完全に占領せり

【ビルマ戰線二日同盟至急報】卅一日午前モールメイン南方高地を占領せるわが軍精鋭は息つく間もなくモールメイン市街に殺到、背後サルウィン河に據つて退路を斷たれ、頑强に抵抗する敵を掃蕩し、同日夕刻モールメイン市を完全に占領した

【ベルリン一日同盟】デーエヌベー通信の報道によれば南部ビルマ地方進撃の日本軍は英軍要空軍根據地モールメイン守備の英軍部隊を擊退して同地を占領した日本軍はかくてサルウィン河口の線に到達した

ビルマ路、機能喪失

【○○基地一日同盟】ラングーン防衛の第一線モールメインは敵の前哨基地としてゐたゞけにその喪失が敵側に與へた影響は深刻なるものがあり、同時にビルマルートは將に背面に匕首を擬せられたるに等しくビルマルートの價値は今や完全に失はれるに至つた

英軍陥落發表

【リスボン一日同盟】ロイター通信ラングーン電によれば英ビルマ軍司令部はモールメインの陥落を承認左の如く發表した
一、モールメインにおける英軍は日本軍のため猛烈なる集中砲撃を浴せられ、空中から猛烈な反復爆撃を蒙つた
一、一方英軍砲兵隊は標準射程内にある日本軍に猛攻を加へた
一、その後の戰局はサルウィン河方面に發展してゐる
一、日本軍航空部隊は卅一日夜、前後四回にわたりラングーン北方の飛行場を爆撃した

ビルマ英空軍 無能ぶり暴露

【○○基地一日同盟】わが陸鷲のビルマ方面に勇猛果敢なる攻撃にビルマ方面に蠢動する敵の敗色は今や蔽ふべくもなく、早くも英空軍は日本と戰ふべきか退いて印度を確保すべきかと岐路に迷つてゐるもの如くである、すなはち廿七日現在までにわが軍がビルマ上空で撃墜破せる敵機はすでに百餘機に達し、英國が西アフリカ方面より派遣せるトモフォーク戰闘機（米國製P四〇型）もほとんど損傷し、わづかに米國義勇軍をもつて組織せる軍團空軍のみとなり彼らの實力をもつてしては到底わが軍の敵でないことが明かとなつた、在ビルマ英軍當局は本國に増援軍を電請しつゝあるが増援はほとんど不可能で今や完全にその無能ぶりを現はしつゝある

日本軍のジャバ島攻擊近し 蘭印戰々兢々

上海特電【二日發】バタヴィヤよりの情報によると當地においては日本のジャバ島攻撃近しとして左記の如く戰々兢々たる戰闘態勢が行はれてゐる、即ち大太平洋戰の近廻りともいふべき日本軍のジャバ島攻略戰は愈よ切迫して來た、元來日本軍の太平洋南方進撃路として左記のルートがある
一、シンガポール攻略これでは現在の殘餘の英軍が西面背水の陣を布いてゐる
二、サラワク國境よりの西部ボルネオ進撃と同時に敢行されたタナンカット上陸作戰
三、マカッサル海峡南下作戰
四、北部セレベス・ミナハサ西岸占領に引續いて行はれた同島東南ケンダリー上陸作戰
五、現在進行中のアンボン島攻撃を中心としてニューギニヤ、オーストラリヤ進撃
この五ルートを一齊に南下中の日本軍は今や西部ボルネオに空軍基地を確保して愈よジャバ島に對する脅威が増加した、又大規模なジャバ島攻略戰の前にはボルネオ島のバンヂルマシン及びセレベス、マカッサルの兩要衝の攻撃が行はれるであらう、その補攻擊目標としては濠洲聯邦の兵站連絡基地たる○○と見られる

鬼畜に劣る蘭印軍

○○特電【二日發】我が精鋭○○部隊が海陸共同の下にボルネオ西岸バリツクパパンに上陸成功するや蘭印軍は諸施設の破壊を企てたが、その際住民の食糧品や商店街を片ツ端から掠奪乃至は破壊または燒拂つて逃走、暴行にも劣る行爲を働いたので一般住民は飢餓に襲はれ空腹を抱へてその行爲を憎んでゐたので、日本軍がこの地に進駐するや住民は歡呼の聲をあげて日本軍を迎へてゐる

皇軍に協力する泰國の象部隊＝【陸軍省檢閲濟】＝二電送

社説　敵の咽喉を扼す

マレー半島を進撃中の皇軍は卅一日シンガポール島の對岸に進出、遂にジョホールバールを占領した。皇軍がマレー半島に上陸以來五十五日、この間上方の交戰九十二回に及び、敵の破壊せる橋梁約二百五十を修理して猛進撃を續行したのである。その踏破行程は實に一千百キロ、鐵道距離約六百九十キロ、勇敢なる將兵は百餘度の猛暑を冒し千古斧鉞を入れざるジャングルを征服して戰ひ拔いたのであるその勞苦の程は固より我等の想像を遙かに絶するものたるべく今その一部を偲ぶも感銘敬徹に堪へないのである。而も戰果に至つては誠に莫大である。大本營發表にもあるが如く、火砲、機關銃、戰車、自動車、鐵兵、燃料等おびたゞしき數字に上つてゐる。殊に俘虜約八千、敵遺棄死體約五千にも及び、概數二ケ師團の兵力を覆滅し盡したのであつて、その輝かしき武勲は我等の久遠に忘れることの出來ないものである。

斯くて無敵皇軍の征くところ連戰連勝、二ケ月足らずにしてマレー半島を席巻、敵の牙城と頼むシンガポールの命を完全に制したのであつて、この雄渾無比なる進撃作戰は全世界を驚倒さして餘りがあるのである。敵はマレー半島を拋棄するに當り、或はコースウエイ橋梁に水道管を破壊するの暴擧を敢てし、或は最後シンガポール島の堅壘に據つて如何に蠢動の抗戰を續けるとしても、これが完全占領の日は最早目睫の近に迫つてゐる。而してシンガポールの喪失は如何に米英陣營に致命的打撃を與へるかは今更言ふまでもないことである。既にマニラを喪失してゐる米英は更にシンガポールを失ふことは太平洋より完全に没落し、東亞における支配權が全面的に崩壊することを意味する。即ちその結果は印度洋の制海權を失ひ、印度革命の危機を増大すると共に、蘭印、濠洲等の防衛は益々困難となり、屈伏を早める結果を招來するであらう。勿論米英の連絡は完全に切斷され、その結果として太平洋作戰は破綻を來し、延いては米太平洋岸における危機の増大を招來するに至ると見得るのである。

要するにマレーの背後地を失つたシンガポール島は如何に堅壘であるとは言へ既にその運命は決定的である。又シンガポールを失へば米英は一路没落に拍車を加へることは明かである。重慶、ビルマ、蘭印等を自己陣營内に導入し、絶對不敗を誇號した彼等の面目何處にありやである。とは言へ、我等は決して油斷をしてはならない。彼等は執拗蛇の如きアングロサクソンである。我等はこの輝く戰果を前にして將兵の勞苦を偲び、この戰爭が如何に長期に亘るともあく迄も勝ち拔くべく更に決意を固め、以て各自の職分に全力を傾注しなければならないのである。

獅子島攻略戰に發揮せん 皇軍獨自の作戰の妙
陸軍報道部・堀田中佐談

【東京電話】大本營陸軍報道部員堀田吉明中佐は目前に迫つたシンガポール島攻略ならびに比島バタアン半島の攻略戰について二日次の如くその困難な所以を語つた

マレー戰線 の戰況は驚異的成果をもつて進撃し遂にマレー半島最南端に進出し、シンガポールを指呼の間に睥睨し將兵の士氣はすでにシンガポール港を呑むの概があり、今や世界の耳目はシ港に集中されてゐる、この間のマレー作戰軍の巧妙なる統帥、神速果敢なる進撃ぶりは随時大本營から發表された通りであるが、その記録は正に戰史のあらゆる戰史を超越したものであらう、さていよいよマレー作戰軍はシンガポール島要塞の完全攻略を目指して作戰を進めると思はれるがマレー半島と獅子港との間にはジヨホール水道をもつて隔絶され、獅子港の防備正面は平常の調査では海正面のやうな堅固さがないやうに思はれる、しかし開戰以來既に約二ケ月を經過し、なほ同要塞は一萬四千の守備部隊を擁しまた海正面に配備された要塞砲の中には移動性のものもあるからその防備も相當堅固なものがあらうと想像される、しかも敵は軍事的にも最後の複廓として頑強に抵抗するものと見てよからう、從つて今直ちに進撃の餘勢を驅つてこれを攻略するのは敵狀、地形がこれを許さない軍はさらに相當の準備のもとにいよいよ皇軍が獨得の作戰の妙を發揮して堅實なる攻略作戰を進めることゝ思ふ、そこで吾人は今までの神速果敢二ケ月に近い疾風枯葉をまく慨のある大進撃戰に引つゞき大河の渡河作戰と最後の敵要塞陣地の攻撃を前にしてジョホール水道の諸碍を突破し猛烈なる敵の鐵砲火を制してさらに不眠不休の奮闘を重ねばならぬ第一線將兵に深甚なる感謝の意を表するとゝもに武運長久を祈念し勝利にシンガポール港陷落の感激の日を待たなければならない

比島戰線 バタアン半島攻略戰も大本營發表のごとく極めて堅實にその攻略が進められてゐるからやがて比島全島から米軍を殲滅に歸する日も近いことゝ思ふ、バタアン半島攻撃のために陣地軍はこれに必要なる兵力を充當してゐるが、錯雜なる山地と錯綜せる大密林とはわが軍の迂回包圍作戰を許さず、從つてその砲撃に若干の時日を要するのは當然のことであつて最近米國はこれを日本軍はバタアン半島の攻撃に極めて優勢なる兵力を逐次増加してゐるが、なほこれを攻略するに至らなかつたのは全く米比軍の英雄的奮闘によるものであるとの宣傳に浮身をやつしてゐるが、これは全く例のマカッサル海戰の誇大妄想的デマ宣傳と軌を一にするもので皇軍にとつては眞に笑止千萬である、要するに皇軍の作戰は默々のうちに極めて慎重堅實に進められてゐるのであつてその輝たる戰果は事實が證明するであらう

市汊街、胡村を奪取

【漢口二日同盟】贛江上流市汊街附近に蠢動中の敵に對し去る廿九日黎明の火蓋を切つたわが精鋭各部隊は敵の後方據點市汊街および胡村を奪取した、戰果左の如し
遺棄死體三三二、捕虜六五、その他鹵獲品多數

敵機十二を撃墜 獅港猛襲

大本營發表（二月二日午後八時四十分）＝マレー方面の帝國陸軍航空部隊は一月卅一日午後大擧シンガポールを攻撃しセレター飛行場重要諸施設を爆碎すると共にシンガポール島上空においてハリケーン十九機およびバツフアロー二機と交戰しその十二機（うち不確實三）を撃墜せり、わが方の自爆せるもの戰闘機一機なり

小癪 マーシャル群島方面に出現の敵海軍を撃破す
甲巡一炎上、十一機撃墜

大本營發表【二日午後七時卅分】＝二月一日未明航空母艦、甲巡驅逐艦などより成る敵部隊マーシャル群島方面に出現したるもわれは直ちにこれを反撃々退せり、本戰闘において敵甲巡一隻を爆撃、大火災を生ぜしめ、飛行機十一機を撃墜したるほか他の艦艇に若干の損害を與へたり、わが方は小型特設艦船一隻中破したるほかその他の艦船ならびに陸上施設に輕微なる損傷を蒙り合計廿八名の死傷者を生じたり

蘭印の不安募る

【リスボン一日同盟】蘭印軍司令部公表はこゝ數日來突如沈默を守り斷片的かつ抽象的な發表以外行はぬため却て一般の不安は募りつゝある模樣で、バタヴイヤユーピー電は一日この空氣を次のやうに傳へてゐる
アンボンは蘭印でももつとも強固な防塞の一つだが日本軍攻撃に關するその後の報道はない、その他バリツクパパンをはじめ蘭印島嶼では今や十數を算へる地點で戰鬪が行はれてゐるが戰況公表がないため一般に一種の疑惑を生ぜしめてゐる、聯合國司令官ウエーヴエルの動靜についても最近スマトラ、蘭印海軍施設を視察したといふ以外一切不明である

バンダ海方面虱潰し
七機血祭り、軍事施設を粉碎

蘭印戰線

大本營發表（二日午後七時）＝一、帝國海軍航空部隊はアンボン空爆に策應、卅日大擧バンダ海方面の敵航空基地アンボン、ナンレア、クーパン（コルバン）を索敵攻撃、敵七機を撃墜破すると共にアンボン軍事施設を破壊せり

【サイゴン二日同盟】アリツプ通信メルボルン電（濠洲軍報道部發表）によれば卅日チモール島蘭領クーパン飛行場が日本海軍航空部隊により攻撃された

クーパン クーパンは蘭領チモール島の首府でチモール島の南西端に位し人口約一萬餘の小さな港町であるが、シンガポールと濠洲を結ぶ英國カンタス定期航空の要衝であり、同時にポルトガル領チモールの首府デリーとの間の定期航空基地である、港は良港でチモール島産の椰子油、コプラ、米、コーヒーなどを集散しセレベス島マカッサルを經てシンガポール、香港などに輸出してゐた、またコルバノは蘭領チモール島南岸中央附近に位してゐる都邑でナンレアはわが海鷲が去る廿六、七兩日反復攻撃したアル島東北端の要衝である

敵輸送船三隻を爆破

二、帝國海軍航空部隊は卅日シンガポール南方スマトラ東岸バンカ海峡方面の敵輸送船團に對し攻撃を加へ八千トン級、六千トン級、五千トン級各一隻を大破し沈没または航行不能とならしめたり

アンボン全島を制壓

【○○基地一日同盟】わが陸軍部隊の精鋭は三十一日早朝蘭領セレベス東方セラム群島の敵重要海空軍據點アンボン島の奇襲敵前上陸を敢行、たちまちにして同島を制壓、蘭印群島の右翼を軍事的に無力化せしめた

【サイゴン一日同盟】アリツプ通信シドニー電によれば濠洲當局はアンボンに上陸した日本軍は附近を制壓しつゝあり、同島附近の飛行場も日本軍に占領されたと發表した

獅港逼塞

【マレー前線○○二日同盟】ジヨホールバール無血占領後わが精鋭部隊は忽ちジョホール水道岸に取付き二日朝來快晴の大空の下に無氣味にひつそりと横はるシンガポール要塞を睨みつゝ攻略の準備を進めつゝあるが、千八百メートルを隔てたシンガポール島からは時折迫撃砲その他の盲彈が飛來するのみでほとんど抵抗らしい抵抗を示さず、對岸にみるシンガポール要塞の姿は却つて東方のセレター軍港と覺しい辺りに高く一本の無電塔が望見されるのみで、他は全く濃綠のゴム林で敵はなんの動揺もなく静まりかへつてゐる

英國民茫然！ 日本軍の全マレー半島制壓

【ストツクホルム一日同盟】スエーデン各紙ロンドン特電によればジヨホールバール失陷の結果マレーイギリス軍がシンガポールに總退卻したとの情報は一日のロンドン各紙に大々的に掲載され、流石にロンドン市民も日本軍の急進ぶりに驚いてゐる、ロンドン電は日本軍の全マレー半島掌握は時日の問題と觀念してゐるもの一般にマレー防衛のイギリス軍は少くとも後一週間位、日本軍を支へるであらうと期待してゐたゞけにイギリス國民の失望は特に大きい

比島派遣軍暴利取締令施行

【マニラ二日同盟】比島派遣軍當局では物價問題の趨勢に鑑み二日物價調整對策を決定、マニラ市内各商店に對して直ちに定價賣り實施その他諸般の準備に着手せしめ七日附軍司令官布告をもつて暴利取締令を發すことになつた、これが實效を期するために違反者に對しては斷乎嚴罰主義を以て臨み、その輕重に應じて罰金、營業禁止、沒收、體刑追放などの處分を科することになつてゐる

磯谷總督來阪

【大阪電話】香港占領地總督磯谷廉介中將は赴任の途中伊勢神宮に参拜、大任完遂を祈願し二日午後一時十三分山田驛發特急で二時三十八分上六着、金森旅館に入り、少憩の後午後十一時二十四分大阪驛發富士で西下する

米比軍殲滅迫る
わが鐵環、刻々と壓縮

【比島前線○○二日同盟】ナチブ山の要塞陥ちてマリベス山に追ひつめられたバタアン半島米比軍はこゝを最後の抵抗線として既設陣地に據り死もの狂ひの抵抗を續けてゐるが、わが軍の包圍作戰はいよいよ整備され、同海岸方面で激戰が展開されてゐる、わが包圍圏内にある敵軍は米正規兵○個師團を主力に住民軍と併せて○萬と推定されてゐるが、わが鐵環のなかに殲滅される日が刻々迫つてゐる

總督府辭令（卅一日附）

慶北道技師 秋月榮次 任本府技師（二等）（會司政局勤務本府技師秋月榮次）▲京城帝大助教授 服部六郎 依願免本官（各通）

●削除＝二日附朝刊一面（市内版）及び三日附夕刊第三面（第一版、第二版）の南洋一帶の沿海を大東亞海と呼稱の記事中平出海軍大佐談明並に前文は電話連絡不備にして正確を缺いた點あるためこれを削除いたします

京城版

教員優遇策も考慮
第二教育部會 きのふ開會

總額五百八十二萬一千餘圓に上る昭和十七年度第二部特別經濟歲入出豫算を審議する第二教育部會は二日午後二時十分から府會議事室に開會、出席議員十七名、開會劈頭矢野府尹は

初等教育第二次擴充計畫も愈よ來年度で完成期となつた、之に基く學級增加により三校を新設する外增築も多い、ために經費も彪大となつた、この外保健衛生施設に重點を置き、また教員の優遇策も講じてゐる

など十七年度豫算編成方針及び內容の重點を演述、引續き常任委員長の報告あり、一般質問を行つた後第一號議案昭和十七年度豫算の第一讀會に入り質疑應答の後同五時十五分散會、第一日の審議を終つた

東大門署へ献金を寄託

東大門市場商果物菜業組合員一同は國防獻金にと六十九圓を醵金し二日午前代表者山本富二氏が携へて東大門署を訪れ獻金寄託した

第二部會の特別經濟
重點は學級增加
豫算の約半額は起債

初等教育第二次擴充計畫の完成年度に入る十七年京城府第二部特別經濟は流石に新設校三校を含む九十七學級の增加に備へる施設に重點が置かれてをり、これがため來年度から府內學齡兒童の八割を收容することゝなつてゐるが、この外第二國民の保健衛生に留意し學校衛生事務を八校に各一名を配置することにしてをり、學齡兒童の健康增進を圖る爲の外保健施設等に約五萬圓を計上してゐる

また教員の優遇策として旅費を三割增加してゐる外來年度を初年度とし三ケ年計畫で校長宿舍を新設することになり十七年度は差當り九校に新築するが、之ら相當彪大な施設に伴ひ勢ひ府税も四十二萬三千圓の二割三分九厘の增徵となつてゐる、新設校をはじめ校舍增築などにより豫算總額の約半額の二百九十二萬圓の起債を行ふことになつてゐるのは第二部經濟の現況を物語るものとして注目される

城東署へ献金部隊續々

開戰以來の城東署に寄せられる國防獻金の熱は次第に昂り最近では大口も現れて係官を喜ばせてゐる一日、西蘇島里三九二新成商李奉龍氏が陸海軍へ各五百圓宛一千圓▲二日には新堂町廿九三高山壽一氏五十圓▲金湖町卅九金鍾方氏銅鍮貨取交ぜて七圓▲新堂町二〇四角田國男氏五十圓▲新堂町第一區町會愛國婦人國語習得會一同（代表者李英順さん）から十圓卅錢▲上往十里町東和被服會社の女工さん一同が俸給の一部をさいて集めた六十圓八錢を代表者岡山峰子さん外三名が持つて夫々城東署へ寄託した

遂に六十萬圓を突破
『府民號』の献金

百萬府民の赤誠籠つてわれらの献納機『京城府民號』へ贈る獻金は最高潮に達し遂に六十萬圓を突破する好調をみせ二日正午までに府總力課へ持込まれた各町會からの獻金は累計六十二萬七千五十圓四十九錢の多額となつた、二日取扱ひのものは左の通り

▲五〇圓太平通二丁目町會▲六六九九圓三五錢明倫、惠化町會▲六、八〇〇圓五〇錢西部第七區町會▲三、二四〇圓九八錢西四軒町々會▲三、三八九圓四〇錢西大門町會▲六、九六〇圓三四錢苑南、蓮池、仁義町會▲六、〇二一圓三〇錢東崇、梨花、蓮建町會▲一〇、九七一圓四〇錢黃金町二丁目町會▲四、五三六圓南部第一町會▲一、二〇〇圓七〇錢嘉珠、內需、都染町會

街の慰問袋
"頭寒足熱"の辯

脚の足が冠袋を穿いて鋪道をコッコッと蹴る……なんてをかしいぢやありませんか、本町通をサッソウと往く近代型娘さん達の洋裝スタイルはとにかく流線の傾斜です『伊達の薄着』と昔から申しますが花街の女性など厳寒でも羽織も用ひずツンとして意地を張つてをり、反對に街頭を往く男子は毛のパッチを二枚重ねて靴下や洋服のズボンが重つてまだ『寒いナ……』とふるえてゐる時勢に洋裝女は薄いストッキング一枚でのびのびと歩いてゐる『寒くない筈はない』と心配になるんだが、そこがそれ洋裝女の醫の伊達男なんです、昔から『頭寒足熱』といつて人間長壽の秘訣とされてゐる、擬態性な帽子で頭を熱しストッキング一枚で足を冷やすアメリカニズムの横行はチト考へもんですナ、國際情勢は御存知の通りです、伊達の薄着でバカにならぬやう御用心御用心

本町署管內の志願兵合格者

大東亞戰下に半島志願兵の榮譽を擔つて志願をした京城本町署管內二百の半島青年志願者中左記十七名が適格者として晴れの入所をすることゝなつた

北島俊夫、金大泳、村本東奎、大村昭、文山莞明、新井昌圭、木村貞雄、金本一夫、德永隆晃、岩本鐘大、完山昭雨、權藤五德、岩本義男、完山範九、水原貴榮、方漢貴、康田和秀

京城驛荒し
質屋さんお手柄

京城驛にはこんな奴が徘徊するから御用心……このほど東大門署に檢擧された抱川郡生れ高福龍（三〇）は去る十八日午後一時頃京城驛一二等待合室で大阪市東淀川區豐崎東道一ノ四六松宮高蔵さんの皮鞄價格百四十圓と中味一切を盜んで逃走、その足で鍾路六ノ一四七質商金千祐さん方へ入質に立寄つたところを金さんの機轉で東大門署に通報され逮捕へられた

犯人高福龍は平北鴨江水電工事場を解雇されやむなく興南方面へ行くべく旅費稼ぎのため驛で一と仕事をやつたところを正直な質屋の金さんに觀破られたもので同署松尾司法主任は金千祐質店主の美擧に感激してゐる

"皆勞運動"に垂範
綠旗聯盟の乙女たち

國民は須らく働くべきだ――と綠旗聯盟婦人部では次代の母を擔ふ乙女達を府內の各教育機關に送り實習を積ませてゐるが、竹添町京城大和塾の先生に繰込んで週毎の月曜日に出勤して小國民育成に拍車をかける乙女達は二年前から既に女性の勤勞奉仕の範を示した中、瀧川郁子さんを初めその顏觸は次の通り

原嘉子、得能瑤子、野田昭子、杉山輝子、三浦美子、酒田佐子、高橋佐惠、淺野茂子、前川愛子

愛國の手習ひ
五十二歲で"國語勉强"

胸には燃ゆる愛國の情を秘め、手には初等國語讀本を展げて『アイウエオ』習得に我を忘れる五十二歲にもなつた髭の皇民お爺さんがゐる――

話題の主人公は府內彰義町一五七大洋勘重氏（五二）で破竹の勢ひを擁ふ皇軍の大戰果に痛く感激し年はとつてもこの際國語を習得しなければ皇國臣民としての値打がないとかねて新聞を通じ京城大和塾で國語の無料講習が出來ることを知り、遙々郷里から青雲の志を秘めて一日の朝希望に燃える笑顏で京城大和塾へ辿りつき『是非とも國語を教へて下さい……』と飛び出たものである、同塾代表金光秀雄氏もこのお爺さんの誠意に感激して早速教科書一切を支給するほか塾內の校舍部に働かせて生活方面の世話までもしてやることゝなつた、願ひ叶つた大洋さんは早速子供達とも仲好しとなり兒童達と共に盛んに『アイウエオカキクケコ』と熱心に勉學に勵しんでゐる姿は傍の見る目も涙ぐましいほどである、大洋さんを訪れると習得の喜びを次のやうに語つた

『俺みたいな年とつたものが「アイウエオ」を讀んでゐると知つたら世間の人は可笑しいといつて笑ふだらうが然し笑ひたい人は幾らでも笑へといふんだよ、國語の解らなかつたゝめに度々人から敬されたよ、うんと勉强して立派な皇國臣民になるつもりさ……國語を習得して郷里へ歸れば俺の妻や子供もきつと喜んで呉れることだらう』

【寫眞＝國語練習中の大洋さん】

征戰に誓ふ婦人の構へ
改善せよ"衣食住"

綠旗聯盟女子部長 芳村祥明さん談

戰時下婦人の責務は何よりも先づ家庭をしつかり守らなければなりませんが、この方策としては『衣食住』に關する改善が最大な目的であると思ひます、婦人は戰時と平時いづれを問はず家庭の消費者支出者でありますから消費節約を怠らず貯蓄を斷行して戰時經濟の國力に貢獻することであります、

それで一般論として衣服のことでありますが、特に半島人間では嫁入りする際父母から貰いた着物がいくらも殘つてゐる筈です、徒らに流行といつた虛榮心に眈り着物の餘裕があるにも拘らず明けても暮れても着物々々といつて騷ぎ廻つてゐるのはこれは完全な非國民であります、新調をしなくとも色を染めるとか襟を作り直して用ひれば新調に劣らない立派な服になると思ひます、この點を徹底するには『結婚費節約』の際無駄な金を使はずに、特に結婚の時は自分の娘に現金をやれば、そこで理想的な生活設計が立つと思ひます

第二としては食物の取捨選擇の知識が肝要であります、從來のやうな多種類の献立を廢止して口先だけを樂しませる所謂美食よりは榮養の豐富なものを選んで食事を摂れば健康にもなり經濟的にも大いに助かることであると思ひます、これは確かに家庭の主婦が率先して改善すべき當然な責務であります

最後に住宅の問題でありますが、現在の住宅構造では經濟的にはいふまでもなく時間的にも甚だしい撤失があると思ひます、つまり食事室とお台所との間隔に水道と……お台所との間が隨分離れてゐるために常に不便を感ずることが多いのです、これは勿論昔からの傳統的な建築樣式ですから已むを得ないことでありますが、これをもう少し家庭婦人達は頭を働かせて押入れとお台所を直通させるとかお台所まで水道のホースを備へ付ければ理想的な文化生活にもなると思ひます、なほ『賢母良妻』といふことは消極的な家庭だけぢやなく廣い社會的な『賢母良妻』にならなければならないと思ひます、以上のやうな三件が整へば我々銃後國民のために奮戰する皇軍の戰果が數多く出來上がることでありませう【寫眞＝芳村祥明さん】

產業別貯組を結成
『京城燃料小賣商組』の兩支部

銃後の決戰體制に備へ地域別貯蓄組合の結成は叶點を極めてゐるが產業別組合の結成はともすれば不振を告げるとき京城燃料小賣商西大門支部と同鍾路支部は同業者中全鮮に魁けて貯蓄組合を結成した

全府內に約一千八百名の組合員を有する京城燃料小賣商組合はそれぞれ警察署管內毎に六支部を設けてゐるが、そのうち西大門支部長京藤扶治吉、鍾路支部長杉本正義の兩氏が各支部毎に國民貯蓄組合の結成に乘り出し中央無盡會社に加入、一月以降三月までの三ケ月間に五千六百八十五圓の貯蓄目標を立て取敢ず一月末をもつて西大門と鍾路の兩支部國民貯蓄組合を結成したものである

今度は献金
龍山理髮業組員

京城龍山理髮業組合では三百名の會員が赤誠を籠つた金一千一百十二圓を組合長山本勉さんが廿八日龍山署衛生係を通じて陸、海軍へ五百五十六圓宛献金として寄託した

江南の街に揚る
麗しい"日華親善"風景

去る十八日『永登浦華僑親睦會』主催の林中華民國京城總領事歡迎會席上にだて林總領事から『日支親善は先づ言葉から』のスローガンの下に國語の普及を絶叫し『講習會を速急に開設しては……』と強調したのに感動して永登浦南部町總代大塚三二郎氏がその基金の一部にと金百圓を寄附したことは既報の通りであるが、これに感激した林總領事は大塚氏の篤行に感謝し本府司政局を通じ感謝狀が贈られる一方『永登浦華僑親睦會』からも町會經費の一部にと金百圓の寄附を申出で當の大塚氏を感激させた、右に就き大塚氏は語る

匯かばかりの寄附をしたのに斯様にまでして頂いては恐縮の至りです、今後とも林總領事の意を體し『華僑親睦會』の國語普及運動に微力ながら積極的に援助する所存です

十字路

◇……卅日の午後東大門署を訪れた明倫町四江田ミヨ子さんが『ヘンな獻金ですけれど……』と躊躇らめながら五圓を國防獻金に差出した

◇……係官が事情を聞いてみると廿九日の白晝隣家に太い奴が忍び込んでゐるところを擄よく江田さんが發見『スワッ、泥棒』と隣組の一大事と駈けつけた

◇……ところがその泥棒氏は洒落者と見えて何處で手に入れたか眞新しい自轉車に乘つて來てゐたので"これも贓品"と睨んだ江田さんは泥棒が忍び込んでゐる隙を覗つてそつと自轉車を隣にかくすと大聲で近所に知らせた

◇……曲者は難なくこゝで捕へられてそのまゝ警察へ引かれて行つたが、序でに自轉車の被害者も判つて八方めでたし〳〵

◇……さてその翌日、江田さん方を訪れた件の自轉車所有主が厚く禮を述べると共に謝禮にと金五圓を差出したので處置に困つた"街の婦人探偵"は早速これを國防獻金にと持參したのであつた

ラジオ　三日（火）

朝 六・二〇上代愛國歌講話（二）久松潛一▲七・二〇1『國民の誓』武藏七郎2朗讀『玉の緒』ほか、穂谷耕象▲一〇・〇〇『ヨイコノオヤクソク』宮前幼稚園兒外▲一〇・二〇（城）『決戰下の母親に望む』原弘毅▲一一・〇〇音樂『日本』東京市十恩國民學校兒童

晝 正午1（名）民謠聯曲『北陸聞十篇』2（名）マンドリン合奏『軍隊行進曲』ほか▲一・〇〇朗讀『ボルネオ紀行』（下）三津田健▲一・三〇新しい生活の建設『衣服生活の心構へ』（三）樋原平八▲二・〇〇座談會『皇軍の奮戰を聽く』唐木和也ほか▲四・〇〇『國帝教育に就て』（二）大藏公望

夜 六・〇〇1少國民のシンブン、2『爆音』田中由三郎▲六・三〇（城）『青年學徒の志』增田道義▲八・〇〇1軍事發表、2講談『フィリッピン獨立戰爭』寶井馬琴、3軍國歌謠▲九・〇〇1『新しい大東亞』永田秀次郎、2尺八合奏『大地の春』川本暁朗ほか

歌はぬ勝利 【139】

山中峯太郎【作】　高木清【畫】

國民皆召さる（五）

――養子に行けんのか。

突然、そんなことを訊かれて、啓二は宏吉の顏を見まもつた。まるで何の關係でもない、戰地そのまゝの氣分が、二人とも同時に溢れ出て、

――戰友だ。

とても親身な感じに動かされると啓二は、これも戰地にゐた時の氣持だつたが、思はず鼻のさきをこすりながら、

『養子となると、家の承諾を得なければならんが、長男の兄がもう跡をとつてゐるんだから、さあ、しかしあんまり突然で何ともいへんナ』

と、妙に苦笑ひするのを、宏吉も笑ひだして、

『チエッコの彈を浴びたやうな顏をするなよ。ハッハッハッ、といふのは、お前の云ふやうな日本式の好い娘なんだ。おれは氣にいつてゐないがね』

『あれッ、自分の氣にいつとらん、ものを、人におしつけるのは、どうかと思ふですナ』

と、啓二は鼻のさきを、こすりあげた。

『ところが、さうぢやないんだ。おれには氣にいらんが、お前には、きつと似あふと思ふからだ。一つ見てみろよ。おれの親父が第一、鈴江を眞好だといつてるんだ』

『親父さんまで後援部隊にもち出して來たナ』

と、啓二は、なほさら苦笑しながら、

『少尉殿、眞好をマレーやビルマでは、何といふのですか』

隆も笑つていつた。

『ハヽヽ、知らんナ、馬來語はまだ不通だ』

『ハノイは佛印だから、フランス語なのでせう』

『うん、おれは幼年學校で、フランス語を敎はつたから、今度やられるんだ。少年時代に敎へこまれたのが、お役にたつんだから、ありがたいさ』

『眞好はフランス語で、何といふのでありますか』

『トレイ・ビアンさ、ハヽヽ、ヽ』

二人が笑ひあつてゐるそばから、ラジオは軍歌を、しきりに放送しつゞけた。

『敵は幾萬ありとても、すべて烏合の勢なるぞ』

それを聞くと、二人は聲をあはせて合唱しだした。

『烏合の勢にあらずとも、味方に正しき道理あり、邪はそれ正に勝ちがたく、直は曲にぞ勝栗の、堅き心の一徹は、石に矢の立つためしあり、などて恐るゝことやある、などてたゆたふことやある……』

唄ひをはると、隆は快然として、いつた。

『まるで今度の大東亞戰爭のために作つておいたやうな軍歌だナ』

『堅き心の一徹は石に矢の立つためしあり……』

と、宏吉は、くりかへしながら、背なかの暖かい日光にふと氣がつくと、

『ありがたいですなあ』

としんみりした口調になつて、

『この頃は、毎晩寢る時も、しみじみありがたいと思ふです。冬營も來ず、家の中で毎年とほりに安眠できる、もつたいないことです。何でも皆ありがたくつてこの太陽の光もありがたいです。上田、現地の淸水もありがたかつたが、今では米英に對してこの內地が現地だからなあ』

『さうなんだ』

啓二もうなづいたが隆を見ていつた。

『養子なんかよりも自分は實際お供して南へ行きたいのです。志願しても許されんでせうか』

夕刊　京城日報

獅子港要塞に歴史的攻防戦

彼我の砲門一齊にひらく

敵籠城軍、斷末魔の足搔き

【○○前線特電（二日發）】シンガポール島に敗退したバーシバル中將麾下のイギリス軍は一日朝對岸ジョホールバール一帶の日本軍部隊に對し砲門を開いて盲撃を開始した、日本軍砲兵も一齊に放列の火蓋を切つてこれに應酬、ジョホール水道を隔て愈よ歴史的なシンガポール攻防戰の幕が切つて落された

獅港阿鼻叫喚の巷

ダンケルクの悲劇再現

【ジョホールバール二日同盟】一日陸鷲空中偵察によればシンガポール港には一萬トン級一隻、五、六千トン級數十隻よりなる撤退輸送船團がわが猛爆下の港内に犇き合ひまた全長五キロに及ぶ大埠頭は、わが巨彈を浴びて燃え盛り倉庫群の大火災の中をジャバ、スマトラ方面に最後の血路を求めて遁れんとして足搔く敗殘英兵や市民で阿鼻叫喚の巷と化し今やシンガポールはダンケルクの悲劇が再現されてゐる

市民戰々兢々

【リスボン一日同盟】日本軍はマレー半島南端を制壓して息つく間もなく早くも英軍の牙城シンガポールに向つて空陸よりの立體的攻略戰を展開しつゝあり、交錯する十字砲火は時とともに熾烈を加へつゝあると傳へられるが、ユーピーシンガポール特派員ハロルド・ガードは一日危機刻々迫るシンガポールの緊張ぶりを左の如く報じてゐる

ジョホールバールも遂に陷ち全マレー半島は日本軍に制壓された、英軍はシンガポール島内に退却してコースウエイ橋を爆破し籠城戰術に出るのやむなきに至つた、シンガポール市内にもすでに殷々たる砲聲が間近に聞え多數の日本軍飛行部隊が刻々接近して來る有様が手にとるやうに判る、空襲警報はほとんど絶え間なく發せられ空を壓する日本軍飛行機の爆音と交錯して英軍高射砲の亂射する音が遙か彼方から聞え戰々兢々たる市民は今や息づまるやうな緊張裡にある

南方海上に退路

船舶狩集めに狂奔

【○○基地一日同盟】わが偵察の前に俄然浮足立つたシンガポールの殘敵は最後の足掻きに南方海上に退路を求め各方面より盛んに大小船舶の狩集めに狂奔してゐるが、わが海鷲の偵察によればシンガポール附近の海面には二十五隻の船舶が右往左往してをり慌しい風景を見せてゐる、また世界最大を誇つた收容能力五萬トンの浮ドックも水面からその巨軀を海底に沒しつゝありシンガポール最後の日を思はせる哀れな情相を見せてゐる

わが軍布告

【ジョホールバール一日同盟】コースウエー橋破壞により支那人を除くマレー人、印度人市民はシンガポール島へ避難を事實上拒絶されこれら市民は三十一日午後より續々わが軍占領地區に向け避難を開始したが、わが軍は一日市民に對しブイ、コタチンギ以北の線に立退くやう、なほ敵に對しあるひは作戰阻害の疑ひあるものは嚴重に處斷する旨布告を發した

獅港東北沿岸住民引揚げ

英當局發令

【リスボン一日同盟】シンガポールの英當局はさきにジョホール對岸の同島北部より一般住民を撤退させたが、一日シンガポールよりの情報によれば日本軍の總攻擊態勢に備へさらに同島東北沿岸一帶より住民の引揚げを命じた

戰勝皇軍の前

不落の要塞風前の灯

【○○基地一日同盟】陸軍方面の戰線最後の據點ジョホールバールの陷落によりシンガポールは完全に一孤島と化しわが猛攻の前に哀れな姿を曝すに至つた、背後のマレー半島を失つてはシンガポール島そのものが如何に堅固な要塞であつてもすでにその軍港として、また軍事基地としての價値は全くなくなつたも同然で、島に殘つた英軍が如何にその銃火器を總動員して抵抗するもそれはもはや自己の犧牲を徒らに大にするのみである、シンガポールは海軍根據地として西のジブラルタルとともに世界最強を謳はれてゐたが近年英國が巨費を投じて整備したその背後マレー半島の強力な防衛陣地と相俟つて海陸いづれの方面よりの攻擊に對しても難攻不落と宣傳され各國の軍事專門家もマレー方面からするシンガポール攻略は少くとも十ケ月乃至十四、五ケ月を要するものと見てゐた、しかるにこれを精強なる皇軍は堂々の精神力をもつて果敢な肉彈突擊や大膽極まる海上機動を繰返し僅か五十數日で全マレーを席捲するの偉業を成し遂げたのである、今後英軍がたとひシンガポール島に立籠り抵抗をつゞけてもわが陸海の猛攻の前には勝敗既に決してゐることは既に明かである、この上は無益の抵抗を止め同島三百萬市民を一日も早く恐怖から解放することが英軍のとるべき最も賢明な道であることは明かであり今や英帝國の東亞侵略最大の據點シンガポールは實に風前の灯の如き悲運に暗るに至つた

英軍總退却を確認

【リスボン一日同盟】當地で聽取したBBC放送によれば英國政府は一日マレー半島よりの英軍の總退却を確認し左の通り發表した、マレー戰線の英軍はすでにシンガポールへの撤退を完了した、英軍は數的優勢な日本軍に對し奮戰したが、今やマレー半島における戰鬪は終りシンガポール戰が開始された

米紙も絶望視

【リスボン一日同盟】日本軍の全マレー半島席捲によりシンガポール攻略戰の火蓋は切つて落されたが、ワシントン電によれば一日のアメリカ各新聞は一齊にシンガポールの重大危機を認め援軍が急速に派遣されぬ限りシンガポールを救ふことは出來ぬであらうと左の如く報じてゐる

▲ワシントンポスト紙＝全マレー半島を制壓した日本軍は今やシンガポールを奪取し有終の美を收めんとしてゐる、米英兩國が至急援軍を送りイギリス防衛軍航空部隊を增強しなければシンガポールの運命はすでに決せられたも同樣である

敵機十三機を擊墜

陸鷲セレター飛行場猛爆

【○○基地二日同盟】わが陸軍航空部隊の精銳は三十一日午後一時シンガポールのセレター飛行場を攻擊、格納庫、對空設備などに全彈を命中せしめ、應戰し來つた敵ハリケーン十機に對し猛擊を加へその六機を擊墜、別の一部隊は同じく敵ハリケーン九機と交戰六機を擊墜、また他の部隊は敵機バッフアロー二機と交戰その一機を擊墜合計十三機の戰果を擧げた、わが損害戰鬪機一機自爆した

シンガポール軍要圖

蘭貢飛行場を猛襲

陸鷲、月明利して夜間爆擊

【○○基地一日同盟】わが陸鷲精銳諸部隊は卅一日ビルマ作戰地上部隊の戰鬪に協力敗走する敵列車を爆擊、引つゞき夜間月明を利して三回にわたりラングーン飛行場を猛襲猛烈なる對空射擊を冒して大なる戰果を收め全機無事歸還した、さらに一日は朝來數次にわたり出動地上部隊の作戰に緊密に協力した

皇軍モールメイン郊外に殺到

市外南側の丘陵占領

【○○基地二日同盟】峻嶮シャン山系を突破後モールメイン目指して猛進中のわが精銳部隊は三十日アタラン河を渡河、三十一日午前九時モールメイン市街南側の小丘陵の北端に突入これを占領、遂にモールメインの死命を制するに至つた

モールメイン

【東京電話】モールメインはサルウイン河とギャイン河との合流點の南岸に位置し人口約七萬、ビルマ第三の大都會である、ビルマ米の輸出港として繁榮し…に至る鐵道の起點であり又マルタバンより鐵路二百六十…てラングーンに達する要衝…ビルマ政府はモールメイン…ビルマの軍政上の重要據點…軍隊と各種軍事機關を…たその東方郊外に廣大な飛行場を設置してゐた

東亞解放

汪主席放送

【南京一日同盟】國民政府汪精衛氏は東亞聯盟中國總會…周年記念日に當り一日午後…

わが銀輪部隊猛進擊

（敵の破壞した橋を架け…突破戰線）

アンボン（バンダ海の要衝）に敵前上陸

大本營發表（二日正午）

帝國陸海軍部隊は緊密なる協同のもとに一月三十一日未明バンダ海の要衝アンボン附近の敵前上陸に成功し着着戰果擴大中なり

蘭印に致命的

【○○基地一日同盟】三十一日朝わが陸軍の精銳部隊は蘭印セレベス東方セラム群島のアンボン島の奇襲敵前上陸に成功した、このアンボン島は蘭印にとつてはスラバヤに次ぐ重要海軍および空軍基地で最近では濠洲軍および米國軍がこゝを基地として利用してゐた、敵はこのアンボン島を基地として比島ボルネオその他日本軍占領下の各地を爆擊し、さらに適當な前進基地を見出してあはよくば日本本土空襲を行はんとの野望を逞しうしてゐたが、今次のわが奇襲上陸によりこの企圖は粉碎されたばかりでなく遂に蘭印および濠洲への直接脅威がいよいよ增大するに至つたのであるすなはち敵のいはゆるABCD包圍陣の一環として英米が頻に宣傳した蘭印の軍事的價値は元來その前面にマレー、ボルネオ、セレベスなど前衞陣地が存在し海軍および陸軍がこれを基地として十二分に活躍することを前提としたものでたがこれらの前衞陣地をすでに日本軍に席卷された現在…

十七年度總豫算案

けふ衆院豫算總會で採決

【東京電話】衆議院は昭和十七年度總豫算案など七件に對し去月廿二日に豫算總會を開き審議を續けて卅日をもつて一般質疑を打切つて卅一日、一日の二日間各分科會を開き細目審議を續行したが、二日午後一時よりさらに各分科會を開いて最後の總括りを行ひ各派もそれぞれ代議士會を開いて態度を決定、同日午後の豫算總會で東條首相から答辯を留保されてゐた軍費相から答辯があつたのち豫算問題に關する各派…討論採決して三日の本會議に上程可決、こゝに八十七議會における總豫算案は審議開始以來十三日にして衆議院を通過貴族院に送附されることゝなつた、よつて貴族院では四日豫算總會を開いて賀屋藏相より提案理由の說明を聽取、引つゞいて審議に入るはずである

貴族院本會議

【東京電話】二日の貴族院本會議は午前十時三十七分開會直ちに日程に入り委員長黑田正恒伯より諸般委員會の報告あり、次で

一、鐵道敷設法中改正法律案
一、南方鐵道補助法中改正法律案
一、國民更生金庫法中改正法律案
一、帝國石油株式會社法中改正法律案
一、重要物資管理營團法案
一、帝國燃料工業株式會社法中改正法律案
一、兵器等製造事業特別助成法案
一、郵便法中改正法律案
一、郵便貯金法中改正法律案
一、帝國鑛業開發株式會社法中改正法律案
一、大東亞戰爭の呼稱を定めたるのち委員附託とし…

米放送局新設

對外宣傳強化

米、樞軸國人の撤退地區增加

米英通貨問題を協議

決定した事項は直ちに實行へ

上瀧殖産局長の歸任談

時の鐘

大東亞戰の最後は華盛頓で城下の盟
平出海軍大佐の獅子吼

【大阪電話】海軍報道部課長平出英夫海軍大佐は一日大阪中ノ島中央公會堂で開かれた海軍協會大阪支部主催大講演會に臨んで、大要左の如く講演した【寫眞は平出大佐】

ハワイ、マレー兩海戰をはじめ皇軍赫々の緒戰の戰果はすでに國民諸君の御承知の通りで御同慶の至りに堪へない、帝國海軍は平時にあつても猛訓練に精進してゐるので犧牲者もまた相當數に上るのであるが、靈ケ浦神社はかくして仆れた航空隊の犧牲者だけで年々〇〇を下らなかつた、また先年美保ケ關沖の猛訓練中衝突のため幾多の犧牲を出した、何しろ暗夜に〇〇浬の急速で訓練するので犧牲者もやむを得なかつた、當時帝國海軍の名は世界に喧傳された、一方國内においては非難もあつたが、海軍の責任者は世評に動かず信念をもつて訓練した當時の將兵は「早く戰爭があつた方がよい、却つてその方が樂だ」といつた程である、その訓練は必殺の信念を生み今回の輝かしい戰果をかち得たのだ、精神力といへば少年航空兵の例をとつても田舎育ちの十五位の少年が一年の訓練で國のため死なうといふ信念を獲得する、さらに一年半たてば敵を倒すまでは死んではならぬといふ強力な精神力を獲得する、ハワイ、マレー沖の大捷は

この精神力の勝利だ

最善を盡して後は神に祈る、これが海軍の戰術、ハワイ海戰の指揮官は天照大神の御手柄だと感涙を流してゐた、これに反しアメリカでは誰がルーズヴエルトのためにアメリカのために祈るか、誰が敵を倒すまでは死なぬといふ信念をもつてゐるか、この信念のあるなしで明かにまた戰術も左右される、アメリカの潜水艦は負ける危險のあるものには手を出さぬ、すなはち帝國の軍艦と船に護衞された輸送船隊には手を出さぬ、手を出すのは商船とか任務を終つて護衞を解かれた輸送船だけだ、十二月五、六、七日のあの嵐は敵の哨戒を不可能とした、これがどれだけわが攻撃部隊を助けたかは今更いふまでもなく、ノツクス海軍長官はアナポリス卒業式で三十分前にハワイ空襲が判明したらあれほどの被害は受けずに濟んだと泣き言を語つてゐる、これに比べて皇軍の將兵はもちろん決死的だ、不幸不時着したらピストル一發で五人分の働きをして最後の一發はここだと自分の頭を指してをつた勇士もある、また

特殊潜航艇の勇士が

書き殘したものに『必勝』『必殺』とあるが『決死』『必死』『生還』など死に關する字句は一字もない、ハワイの成功には色々の原因があるが秘密保持が成功したこともその一つだ、當時幾多の海軍將兵、これがみんな大石内藏助の心境で齒を喰ひしばつていひたいこともいはなかつた、十二月五、六、七日と續けて二千人の海軍將兵が毎日市内に溢れて神社參拜や買物をしてゐた、アメリカはさぞかし日本海軍戰意なしといつてゐたことだらう、ハワイ、マレー沖海戰や去る二十七日の爆擊戰などいづれもネルソン以來見敵必戰と力んだ、イギリス海軍に落日の淋しさがまとつてゐる、だからこそルーズヴエルト、チャーチル會談ではこの對策を講じようとした、別々に日本にぶつかつて行けぬ、何世紀かの傳統を破つて東洋艦隊をアメリカ海軍の風下に立たせ蘭印、濠洲と提携する、しかしこれでも對抗出來ぬので當面の敵はヒトラーであると宣言して、しばらく日本に觸れないことにしたらしい、落日の苦肉の策は憐憫のほかはない、印度の不安に悩むイギリスは虎の子

戰艦二隻を印度洋に

廻航したといふ諜報もあるが、由來生活必需品を海外に仰ぐイギリスの悩みはますます深化する一方だ、さらにアメリカではルーズヴエルトは一月六日議會に教書を送り天文學的な數字の大軍備計畫の方針を明かにしたが、戰爭に必要なものは軍艦飛行機だけではなく海軍兵員の質にある、これが養成には佐官が二十年、尉官級で十年、下士官で五年かゝる、この人をどうして得るか、戰爭とゝもに海軍志願兵がなくなり、新兵器の補給が逆行する、情ない有樣だ、アメリカはこの人の問題をどうするか、この悩みは簡單に解決出來ない、最後に共榮圏の大要について一言したい、およそ六十年程前からジャバ、マレー、スマトラ、濠洲にかけた海を『亞細亞地中海』と稱してゐるが、濠洲とアジヤを區別する名稱を避けて今日以後これを『大東亞海』と呼びたい、この方面の海域を通じわが勢力下に要する物資を活用すれば長期戰は斷じて恐るべきものではない、この大東亞海の活用には船舶が必要だ、原料品を日本に輸送して加工して輸出する、例へば生ゴムは帝國だけでは全部消費出來ぬ、この交換のためには船腹の擴充が絶對に必要だ、それを守るのに軍艦の増強を考へねばならぬ、私の考へでは船舶を現在の戰前まで増加することは絶對必須と思つてゐる、しかし物資船舶の問題も大切だが、戰爭完遂にはあくまで敢鬪精神が必要だ、逃げ去る敵を追つてまづイギリスついでアメリカに迫りワシントンにおいて城下の盟を最後の目的とする、これこそは栄ある大東亞戰爭の大眼目だ

新經濟協定
獨羅間に調印

【ヴイシー一日同盟】ナヴアス通信ブカレスト電によればドイツ、ルーマニヤ兩國は卅一日ブカレストにおいて廣汎な新經濟協定に調印した、新協定はドイツ資本によりルーマニヤ國内に新しい産業を興すことおよびダニューブ川ナルタ地帶の開發を骨子とする

空、陸の追撃愈よ急
陸軍週間戰況
一月廿四日から卅日迄

【東京電話】大本營發表（一日午後三時三十分）帝國陸軍部隊の一月廿四日より同卅日までにおける各方面の戰況左の如し

一、マレー方面

西海岸方面 西海岸方面を進撃する我部隊は一月廿日ムアー河左岸バクリパリスロン附近において敵獨立第四十五旅團を殲滅し赫々たる戰果を收めたるのち、廿三日要衝ベトパハ、センガラン附近による約四千の敵に對し猛烈なる攻撃を開始す、敵はベトパハ、センガラン間約廿數キロの中心地帶に堅固に陣地を構築しその抵抗頗る強を極めたるも、わが地上部隊は航空部隊と緊密なる協同の下に包圍と突破を併用し廿六日ベトパハを完全に占領するとゝもに、その突破部隊は一擧にレンギ附近に進出し約四千の敵に對し殲滅的打撃を與へ、鹵獲戰車卅九輛、火砲百六十四門、自動車二百四十三輛およびそのほか多數の兵器資材を鹵獲し多大の戰果を收め、爾後敗敵を急追しつゝ主として海岸道に沿ふ地區を前進、廿九日ポンチアンケチル附近における敵の抵抗を擊碎して卅日夕ブライ西側の線に達し引つゞき敵を追擊中なり

中央方面 中央方面を進撃中のわが部隊は一月廿四日午前ヨンペンおよびパロー附近の敵を擊破したるのち、強力なる航空部隊支援のもとに同日夕アエルイタムおよびクルアン附近による敵に對して攻擊を開始す、敵は頑強に抵抗せるもわが航空部隊の猛襲と皇軍獨得の夜襲とにより遂に退却を開始し、廿五日夜半アエルイタム、クルアンの線を占領せり、爾後わが軍は有力なる部隊をカハンを經てセマラン方面に轉進せしめ、もつて東海岸方面を進撃する部隊に策應せしむると共に、主力をもつて各所に敵の破壊せる橋梁および道路を修理しつつ執拗なる敵の抵抗を擊碎して追擊を續行、廿六日夕にはシンパン、レンガムの線を通過し廿八日午後三時にはラヤンラヤンを卅日にはクライを攻略し引つゞき南方に向ひ追擊中なり

東海岸方面 東海岸方面を進撃中のわが部隊は一月廿四日來メルシン西北方地區において渡河を準備したるのち、廿六日メルシン河を渡河し、同日メルシンを攻略したるのち廿七日正午ごろにはメルシン、セマラン間の地區に進出し引つゞき敗敵を南方に向つて追擊中なり

陸軍航空部隊 陸軍航空部隊はその全力をあげて果敢なる地上追擊作戰に協力し、その前進を容易ならしめつゝあり、また戰爆聯合の大部隊をもつてしばしばシンガポールの大空襲を敢行し、同市周邊の飛行基地に對し大損害を與へると共に英マレー空軍に對し致命的打擊を與へその再建企圖を徹底的に擊碎せり、また一部兵力をもつてエンダウ附近上空においてわが船團の擁護に任じ、來襲する敵機の多數を擊墜し赫々たる戰果を獲得せり、その間における戰果左の如し

擊墜六十四機（中不確實十一）▲擊破十一機▲計七十五

二、ビルマ方面

（一）一月二十一日ミヤワチ附近において泰英國境の山岳地帶を突破しビルマに進攻せるわが部隊は、同日タカジヤンおよびシンガニナウ附近の敵陣地を奪取しコーカレーに突入、廿三日同地を完全に占領せり、爾後引つゞき連日の悪天候と險難なる山地とを克服しかつ大損害に破壊せられたる道路を補修しつつ隨所に敵を擊破し廿八日その先鋒部隊をもつてキヨウンドを通過追撃せり

（二）陸軍航空部隊は一部をもつて地上進擊作戰に協力するとともに、主力をもつてしばしばラングーン附近の敵航空基地に進攻し、執拗な敵空軍の再三企圖を潰滅すべく航空擊滅戰を續行中なり、その間における戰果左の如し

擊墜七十機（うち不確實二十四機）▲擊破八機▲計七十八機

三、比島方面

（一）バタアン半島の敵を攻撃中なるわが部隊は一月廿五日夕主力をもつてバラン河附近の堅固なる陣地を奪取したるのち、廿八日オリオン南側地區に進出し、最強の敵を引續き猛攻中なり、また西海岸方面においてはバカツクツ、南の峻險なる地形に據る敵に對し攻擊を續行中なり

（二）陸軍航空部隊は地上部隊の戰鬪に直接協力するとともにリマイ飛行場を爆擊し巧みに隱匿せる敵戰鬪機二機を擊破せり

四、英領ボルネオ方面

英領ボルネオ方面陸軍作戰部隊は一月廿四日新鋭部隊をもつて北方海岸の要衝サンダカンを占領し、邦人を救出せりその戰果左の如し

【鹵獲品】重機關銃二挺、銃器三八九挺

五、蘭印方面

蘭領ボルネオ方面帝國陸軍部隊は廿四日未明陸海緊密なる協力のもとに蘭領ボルネオ東方海岸の要衝バリツクパパン附近に上陸し、直ちに飛行場を攻略するとともに主力はバリツクパパン市に進擊し廿五日完全にこれを占領、引つゞき殘敵を掃蕩中にして、敵は續々われに投降中なり、西部ボルネオ方面においては廿七日午前七時有力なる海上機動部隊をもつてパマンカ附近に上陸し、直ちに一部をもつてサンバスを攻略するとともに、主力は西部ボルネオ州の首都ポンチアナを拔き、廿九日完全にこれを占領せり、また英領ボルネオより進攻せる部隊はビサン攻略後引つゞき急進し、一月廿七日シヌアスおよびサンガウ附近の敵を擊破し、同日午後十時レダ飛行場を攻略せり、サンガウ附近において火砲六門、その他多數の兵器を鹵獲し俘虜百廿、遺棄死體三百の戰果を擧げ得たり

三國志【719】
吉川英治（作）　矢野橋村（畫）

（赤壁の巻）山谷 笑ふ（四）

「張飛だつ」

名を聞いたゞけでも曹操は膽を冷やした。士卒たちは皆、甲や下着を火に乾してゐたところなので周章狼狽、赤裸のまゝで敗走するのもある。

許褚のごときも、

「丞相の危難。近づけては」

とあわてゝ、鞍もない馬へ飛び乘り、斬り寄つて來た張飛の前に立つて戰ひ、やゝ暫し、喰ひ止めてゐた。

その間に、

「すはこそ」

と、張遼、徐晃など、辛くも曹操を取つて馬に扶り、曹操を先へ逃がしておいてから、馬を並べて、張飛へかゝつて行つた。

とはいへ、張飛の猛りはます〳〵一丈八尺の蛇矛には、當るべくもない。その敵を討つといふよりは、彼の猛烈な突進を、少しの間でも防ぎ支へてゐるのが、やつとであつた。

曹操は、耳をふさぎ、眼をつぶつて、數里の間は生ける心地もなくたゞ逃げ走つた。やがて ちりぢりに味方の將士も彼のあとを慕つて追ひついて來たが、どれを見ても、傷を負つてゐない者はない有樣だつた。

「また岐れ路へ出た。この一條の道は、どつちへ向つたがよいか」

曹操の質問に、

「いづれも南郡へ通じてゐますが、道幅の廣い大道の方は五十里以上も遠道になります」

と、地理に詳しい者が答へた。

曹操は聞くと、うなづいて、山の上へ部下を走らせた。部下は立ち歸つて來てから復命した。

「山路の方を窺つてみますと、彼方の峰や谷間の諸所から、仄かに

諸大將は驚きかつ怪しんで、

「山路の煙を指して、みす〳〵伏兵が待つを知りながら、この疲れた兵と傷者をひつさげて、山越えなさるとは、如何なる御意思によるものですか」

と、諫を抑へて質した。

曹操は、哂笑を示して。

「我れ聞く。この華容道とは近頃に稀れなき難所だといふことを。――それ故に、わざと、山越えを選ぶのだ」

「敵の火の手を御覧ありながら、しかもその敵へ向はれようとは、餘りな物好きではありませんか」

「さうでない。汝等も覺えておけ兵書に曰ふ。――虛ナル則ハ實トス、實ナル則ハ虛トス、と。孔明は至つて肝の深いものであるから思ふに、峠や谷間へ、少しの兵をおいて煙をあげ、わざと物々しげな兵氣を見せかけ、この曹操の選ぶ道を、大路の條へ誘ひこみ、却つて、そこに伏兵をおいて我れを討止めんとするものに相違ない。――見よ。あの煙の下には、實の殺氣は漂つてゐない。かれが詐謀たること明瞭だ。それを避けて人氣無しなど考へて大路を歩まば、忽ち、以前にもまさる四面の敵につゝまれ、一人も生きるを得ぬことは必定である。あやふい哉く、いざ疾く、山道へかゝれ」

と、いつて駒をすゝめたので、諸人みな、

「さすがは丞相の御深慮」

と、感服しないものはなかつた。

かうしてゐる間にも、後から後から敗兵は追ひつき、今は、敗軍の主從一團となつたので、

「はやく荊州へ行き着きたいものだ。荊州まで辿り着けば、何とかならう」

と、喘ぎ〳〵葫蘆山麓から峰越へ入つた。

ど氣はいくら焦つても、馬はぬいてゐるし、負傷者も一里登つては休み、一里登つては憩ひ、十里の山道を、もう先鋒の歩みは遲々として停つてしまつた。折から山中の雪は霏々と白い雪をさへ交へて來た。

文化
快男子につきて【1】
飯島滋次郎【京城醫學專門學校教授】

永田春水氏筆

日本中どこでも大きな圖書館になると、閲覽人はみんな一應は地下室を通つて、階上の明るい閲覽室へ上ることになつてゐる。圖書館の中は暗い。閲覽館ほど地下室へ下る階段は深い。同時に光出へんとするものは、暗い地下に根を下さねばならぬだらうが、地下室は暗く濕つぽい。閲覽人の食堂になつてゐるところには、薄暗い電燈が灯つてゐるが食台の上の窓邊に大きな窓だけがぼんやり光つてゐるので時刻が解るが、アルミの湯呑の湯氣から、あしきない白湯を啜つてゐる人間の顏はハッキリ解らない。試驗の季節になると、若い學生の群が暗い穴から、向日植物の向日性のやうな姿で、二階に登つてくるが、日によつては狹い通路で押合つてなかなか太陽の光を浴びる處まで來られないことがあつた。

田中の勤めてゐる館の方でも、試驗の日は忙しく書庫に出入した。田中も規定になつてゐる小學生の穿くやうな運動靴を履いて、山と積まれた書物を越へて、食事も飯べる暇もないくらゐだつた。

貸出されるのは大低受驗用の參考書なのだが、どうかすると氣まぐれの閲覽人が稀めかしい哲學書の本などを閲覽室に置いてくると田中は高い書棚に攀ち登つて、僅か中窓際の光をたよりに探さねばならなかつた。光の射すところだけ埃の粒のやうに厚く埃が舞つてゐた。毎日この埃を吸つてゐるかと思ふと、急に胸が苦るしくなつて埃を吸ふまいとすると、狹い胸が苦るしくなつた。だから召集状を貰つた時に、田中はドキンとした。胸に自信がなかつたからである。

田中が故郷に歸る船中に、彼の父は知人を紹介した。昔九州の大きな炭鑛所で職工の取締をしてゐただけあつて、小柄だが手首が頑健で、ロダンの彫刻にある男の手のやうであつた「どうぞお樂に」といふのだが、部屋が狹いので五人の客は窮屈さうに坐つたが、船から來た小使さんは敷居の外にはみだしてしまつた。

京日歌壇

京城　神原政子

底ごもる力を胸にひそめつつ見送りの君に挙手をしたまふ

同　高山富次

死して尚身は故郷に生くるかも小野先生は戰死せりけり

今は亡き師の君愛でし校庭の梅も咲き一つだになく

同　神山道夫

師の君を弔はんとて街に買ふ春き花にも夕日赤しも

大いなる海戰の捷報に狂喜し

同　成田博子

必勝を期しつつただにつつましき我が海軍よひたに崇敬す

家庭メモ
照明の合理化

同じ六〇ワットでも笠や電球の良否で明りが二倍にも三倍にも使へます、先づ使つてゐる電球の光を出してゐる部分の線が單コイルでしたら二重コイルの球と替へませう、これで二割方明るくなります

笠が硝子製のお皿のやうな笠ではありませんか、だつたら硬質磁器の笠で、球のかくれる程度に深いものと替へませう、これで二倍の明るさになります

電燈の高さも明るさに關係します、手もとの仕事をやる時など、ぐつと下げますと目立つて明るくなります

洗濯物の乾かし方
夜干しは禁物

◇繊維の手に入らないこのごろは現在持つてゐる古い洗ひざらしの浴衣や肌着は出來るだけ大切に壽命を長くのばすやう心がけなければなりません、それには洗濯に對する注意が肝要で寒風の吹きすさぶ昨今はその乾し方によほどの注意が要ります

何れにせよ、洗濯は必ずその日の中に乾かしてしまはねばなりません都合で午後洗濯してその日に乾き切らない場合には夕方早く屋内に取入れて凍結を防がないと非常に地質をいためます

◇午後洗濯した場合は殊に石鹸の中に炭酸ソーダが入つてゐてこの炭酸ソーダが繊維を弱めるのですから屋内の濕氣が無くなつてよい生地をいためますから冬の洗濯は夕方までに乾き切る事を條件に、もし乾かぬ場合は凍結を防ぐことが大切です

◇なほスフ、人絹物の注意としては、木綿以上に凍結させぬやう注意し、特に赤ちゃんのおしめは多く綿絹が使用されてゐますがおしめの洗濯だけは時間を超越するため夜間などよく戸外に出し放しにしますが、おしめを長持させるには夕方必ず屋内へ入れることが大切です

不連續線
音を描く

瀟洒脱俗の畫人仙厓和尚、ある日、ある人に畫を所望されけり。日く『太鼓の音を畫いて給へ』と。仙厓の筆とりてすらすらと描けるを見るに、空に太陽あり、その下に顏を上にせる樹一本を配したり。

傍人いぶかりて問ひけらく「これ、何すれぞ、太鼓の音ならんや。また笛の音ならんや」と。

仙厓笑ろに答ふ。「顏が空を向けるはテンツクならずや。日の下に樹あれば、即ちヒヤリなり。テンツクは太鼓の音、ヒヤリは笛の音と解せずや」

仙厓の頓智、これによつて、ますます世評を加へたりといふ。

[illegible]番組

浪花館（五日から九日まで）▲新興京都作品、市川右太衛門主演「[illegible]」

喜樂館（七日から十一日まで）▲日活多摩川作品、風見章子、井染四郎主演「春ひらく」▲日活京都作品片岡千恵蔵主演「[illegible]」

京城寶塚劇場（二月七日から十三日まで）▲朝鮮軍報道部製作「[illegible]」▲伊太利ルーチエ作品「[illegible]」

東寶中央劇場（六日から十日まで）▲東寶作品、[illegible]主演「[illegible]」

松竹明治座（二月七日から十日まで）▲松竹大船作品、細川俊夫、高峰三枝子主演「[illegible]」

樞軸國締盟映畫寫眞展 京城寶塚劇場主催で目下三越五階に開催中の「樞軸國締盟映畫寫眞展」會場では本社寫眞部特別出品の聖戰寫眞が好評を博してゐる【寫眞は同會場】